

武富則章さん見事にリベンジを果たし、5 勝目に輝く！

2017 年度第 2 回例会は 3 月 14 日に 30 名が参加して開催されました。

1 月例会では最多スコアを出しながらも HDCP 差で優勝を逃した武富さんでしたが、今回はただ一人 500P (3 ゲームトータル) 超えのスコアを出して見事にリベンジを果たし、堂々の通算 5 勝目に輝きました。このところすっかり好敵手同士となっている岡元孝一さんとの今後の優勝レースの展開に注目が集まっています。

「例会開催案内」等連絡事項の送受信について

試合後、今後の「例会開催案内」等の連絡方法についてミーティングを行いました。

これは、現在東京人事部に委ねている事務局業務の負担軽減策として、各部会内の通知・連絡事項は各部会で言うことでの具体策です。当日配付した《ボ部発通 10「例会開催案内」等連絡事項の送受信について》を再読され、5 月例会時よりすみやかな対応をお願いします。

さて早いもので、2014 (H26) 年 3 月からスタートしたこの「奮投記」の交流スペース「リレートーク」欄も 4 年目を迎えました。今回 19 人目のトークは高村義明さんにご登場をお願いしました。

ボウリング史上で“ボウリング場日本発祥の地”と言えば 1861 年の長崎・外国人居留地ですが、日本の近代ボウリング史上で民間初のボウリング場は 1952 (S27) 年に開場した東京青山の“東京ボウリングセンター”でした。その TBC でボウリングブーム (1970 年代) 到来前にすでにボウリングに興じていたという、とても興味をそそる楽しい出会いのトークをご披露していただきました。

機会があれば懇親会にでも貴重な体験談をぜひ聴かせたいものですね。

私とボウリングの出会い

リレートーク⑱ 高村 義明

私とボウリングの出会いは古く、1961 年迄遡ります。この年は米国で J.F.ケネディ大統領が誕生した年ですが、私にとっては大学に入学した年でもあり、言葉を換えれば名古屋から上京した年です。

当時名古屋にはボウリング場は無く、東京でも多分 1 か所しかなかったと記憶しています。友人と語らって信濃町か千駄ヶ谷辺りから歩いて行ったことを覚えています。

当時のボウリング装置はピンの上の方に係員がいて投げた後降りてきてその都度ピンを立ててくれる方式だったので、時には係員が作業を終えて引っ込む前に投げて事故になることもあったと聞いています。間もなく自動式の機械が出来てその便利さに驚かされたものです。

こんな風には書き出すと私がボウリングに関しては相当なベテラン (すなわち手練れ) と誤解をされそうですが、何のことはない、それから 3 年ほどの間にせいぜい 2~3 回行った程度でした。

1964 年には東京オリンピックが開催されたのですが、その少し前から急激に外人旅行客が増え始めました。そこで当時の日本交通公社 (現 JTB) 外人旅行部が外国人旅行客のアテンドをするためのアルバイトを何名か募集しました。私はそれに応募し、採用されたのですが、私が 3 年間ボウリングにあまり行けなかったのはそのアルバイトに追われ時間がなかったせいもあります。

しかし、仕事の上で少しばかりのボウリング経験が役立つこともありました。

それはアメリカ人旅行者の一人がボウリング大好き人間で、私に対しボウリング場に連れていくことと、ボウリングの相手をするように要請してきたからです。私にとっては願ってもないことでした。タダでボウリングができると思ったからです。

ボウリング場に行ってみて驚いたのですが、彼は次々とハイスコアを出しました。当時の日本では白人を見かけることも少ない時代だったので、ただでさえ周りの注目を集める存在でしたが、次々に 200 点前後のスコアを出すプレイヤーの登場に周りからは注目の的となりました。ただの同伴プレイヤーであった私もなんだか誇らしく思えたものでした。忘れられない思い出です。

余談ですが、日本交通公社の仕事でもう一つの思い出深いシーンがあります。

オリンピックの最終日、国立競技場にお客さんを案内したところ、私たちの席の近くに今の天皇陛下ご夫妻が観覧されていました。案内したお客さんは米国 3 大財閥の一つとしてロックフェラー等と並び称されるデュボン社の会長さんだったと記憶しています。だからこそ貴賓席の一角に席を与えられたのでしょうか。私はご相伴にあずかっただけでしたが・・・

※ ただ今新規部会員募集中です。 入部申し込みは OB・OG 会事務局まで。

年 6 回・奇数月の第 2 火曜日午後 2 時から JR 品川駅前の“品川プリンスホテルボウリングセンター”で投げています。仲間に入って一緒に楽しみませんか！ 次回は 5 月 9 日です。

以上

平成 29 年 3 月 21 日

杉山 光司 記

2017年度第2回(3月14日)
 関東大和ハウスOB・OG会 ボウリング部会 成績表

順位	会員名	3G スコア	アベレ ージ	HC ×3	トータ ル	ハイゲ ーム	ストラ イク	スベ ア	ガタ ー	次回HC (1G)	各賞	獲得 P
1位	武富 則章	506	168.7	36	542	190	11	14	0	8	優勝	5
2位	小泉 元二	431	143.7	45	476	150	8	9	1	12	2位	4
3位	仲西 徹	414	138.0	60	474	153	8	8	1	18	3位	3
4位	岡元 孝一	418	139.3	42	460	171	7	10	0	14	4位	2
5位	豊田 利夫	414	238.0	45	459	161	3	13	0	15	5位	1
6位	島田 憲一	406	135.3	45	451	167	7	10	0	15		
7位	杉山 光司	413	137.3	☆30	443	147	7	10	0	☆10	7位	1
8位	大澤 秀一	395	131.7	45	440	151	2	14	0	15		
9位	山田 茂	391	130.3	45	436	159	4	10	0	15		
10位	的場 幸枝	344	114.7	90	434	125	3	8	0	30	10位	1
11位	手塚 敏文	388	129.3	45	433	183	4	10	0	15		
12位	川村 由江	326	108.7	105	431	128	3	8	0	35		
13位	五十畑芳江	317	105.7	105	422	122	3	5	2	35		
14位	畑 昭夫	355	118.3	60	415	124	4	8	0	20	当日賞	1
15位	高村 義明	354	118.0	60	414	121	6	6	0	20	15位	1
16位	高梨 政子	324	108.0	90	414	124	0	11	3	30		
17位	重村 俊夫	382	127.3	30	412	136	3	12	0	10		
18位	太田 哲次	367	122.3	45	412	140	5	8	1	15		
19位	花川 常美	360	120.0	45	405	132	5	7	0	15		
20位	矢部 徹	349	116.3	45	394	132	4	7	4	15	20位	1
21位	小高 国幹	331	110.3	60	391	130	4	6	0	20		
22位	栗田 直人	342	114.0	45	387	121	5	7	2	15		
23位	坂本 洋子	279	93.0	105	384	98	1	5	3	35		
24位	飛弾野真由美	285	95.0	90	375	106	2	5	1	30		
25位	鈴木 雅生	320	106.7	45	365	137	4	7	4	15	25位	1
26位	中村 信之	296	98.7	60	356	113	0	4	0	20		
27位	勝俣 佳忠	284	94.7	54	338	125	2	5	2	18		
28位	鈴木 政美	228	76.0	90	318	82	0	3	5	30		
29位	大網 公雄	270	90.0	45	315	101	1	6	1	15	B・B賞	1
30位	柘植 正司	189	63.0	45	234	79	1	4	13	15		

☆ 印はマイボール H/C10 差引済み

※ 赤字は HDCP 変更



本日の栄冠は果たして誰の手に?

2017. 3.14